

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	利用者のニーズをより具体的にとらえて設定して、提供するサービスが具体的な内容となる取り組みをする。	アセスメントを強化し利用者ニーズの具体化を図る	アセスメントを強化し本人の希望(やりたい事・困り事)、生活の状況を把握する。記録や毎月のケア会議にて職員間での利用者ニーズの共有を行う。	12ヶ月
2	35	誤嚥、窒息発生時の応急対応の実技訓練を継続的に実施する。	誤嚥や窒息の初期対応の実地訓練の継続	救命救急の実地研修への参加をする。また初期対応や応急処置の勉強会を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。